



外国出張報告書

平成 26 年 5 月 16 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 26 年 4 月
3. 出張目的 試験圃場の準備・調整、雨季水稲作付け前の土壌水分測定準備、
気候変動プロの報告会参加：C

4. 成果の概要

水田の一部を集水域として降雨の有効利用を図る試験のため、ナムアン村に 2 箇所、サワナケート県クッキー村に 3 カ所、試験圃場を設け、地下水位観測のための簡易井、土壌水分センサー、表面流出測定のための三角堰などを設置した。

ナムアン村の乾季の水田における地下水位、土壌水分変化を測定した。地下水位は 4 月の降雨により上昇を始めた。1 圃場では、4 月末の集中した降雨により田面湛水が生じたが、深部の土壌は依然不飽和である可能性があり、強い降雨により一時的な湛水が生じたものと考えられた。

気候変動プロジェクトの年次報告会の日程が変更されたため、同報告会の参加を取りやめた。